

第3回 予算決算常任委員会

日 時：令和8年6月24日（水）

午前9時30分～

場 所：下呂庁舎3－1会議室

1 委員長あいさつ

2 市長あいさつ

3 議長あいさつ

4 付託案件

- (1) 議第69号 令和8年度下呂市一般会計補正予算(第2号) ……………【総務部】
- (2) 議第70号 令和8年度下呂市国民健康保険事業特別会計(事業勘定)補正予算(第1号)
……………【市民生活部】
- (3) 議第71号 令和8年度下呂市介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)補正予算
(第1号) ……………【福祉部】
- (4) 議第72号 令和8年度下呂市国民健康保険事業特別会計(診療施設勘定)補正予算
(第1号) ……………【健康医療部】
- (5) 議第73号 令和8年度下呂市水道事業会計補正予算(第1号) ……………【基盤整備部】

【資料】

- 議第69～73号 令和8年度6月補正の概要について……………P2【総務部】
- 議第69～73号 令和8年度下呂市職員数等について……………P6【総務部】
- 議第69号 庁舎環境整備事業について……………P8【市民生活部】
- 議第69号 下呂アートディスカバリー実行委員会予算について……P20【観光文化スポーツ部】
- 議第69号 最高裁判決を踏まえた生活保護費の追加給付について…P21【福祉部】

補正予算総括表

【令和8年度6月補正】

6月定例会 補正予算資料

令和8年6月24日 財務課

(単位:千円)

会 計 名 称	当初予算	補正前の額	補正額	補正後の額
一般会計	23,170,000	23,172,000	433,897	23,605,897
国民健康保険事業特別会計(事業勘定)	2,997,300	2,997,300	374	2,997,674
後期高齢者医療特別会計	750,540	750,540		750,540
介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)	342,370	342,370	145	342,515
介護保険特別会計(保険事業勘定)	3,826,160	3,826,160		3,826,160
国民健康保険事業特別会計(診療施設勘定)	261,880	261,880	2,604	264,484
下呂財産区特別会計	5,340	5,340		5,340
学校給食費特別会計	157,240	157,240		157,240
特 別 会 計 小 計	8,340,830	8,340,830	3,123	8,343,953
水道事業会計	1,911,062	1,911,062	7,102	1,918,164
下水道事業会計	2,625,998	2,625,998		2,625,998
下呂温泉合掌村事業会計	349,506	349,506		349,506
金山病院事業会計	1,460,589	1,460,589		1,460,589
企 業 会 計 小 計	6,347,155	6,347,155	7,102	6,354,257
合 計	37,857,985	37,859,985	444,122	38,304,107

議案番号	補正号数	繰越	債務負担	当該年度調書	地方債	現在高調書
議第69号	2号	—	—	—	○	○
議第70号	1号	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—
議第71号	1号	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—
議第72号	1号	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—

議第73号	1号	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—

※ 企業会計の予算額(当初・補正)は、収益的支出と資本的支出の合算額。

令和8年度 6月補正予算(議第69号～73号)の概要

主な予算補正内容

【一般会計】

1. 通常の事務事業にかかる補正

内 容		予算の増減	担当課	備考(特定財源等)
1 職員等公務災害補償費	鳥獣被害対策実施隊員(1名)及び介護保険調査員(1名)に係る公務災害補償費の増	1,251 千円	人事課	(諸)非常勤公務災害補償保険金1,249
2 総務一般管理諸経費(人事分)	職員退職による会計年度任用職員雇用経費の増(1名分)	2,006 千円		
3 プロモーション諸経費	組織改編に伴う予算の組替(企画諸経費へ印刷製本費を組替)	△ 149 千円	秘書広報課	
4 下呂庁舎等管理費臨時	市民サービス向上に向けた下呂庁舎等窓口環境整備(備品購入費、工事請負費)	19,407 千円	財務課	
5 下呂総合庁舎使用管理費	委託料高騰による下呂総合庁舎利用共益費負担金の増額	792 千円		
6 公用自動車更新事業	公用車:プラグインハイブリッド車1台(事務、災害時の非常用電源に活用)購入費等の増	6,864 千円		(諸)クリーンエネルギー自動車等導入促進補助金840
7 金山市民会館管理費	高圧引込ケーブル取替修繕料の増	450 千円	金山振興事務所	
8 企画諸経費	組織改編に伴う予算の組替(プロモーション諸経費から印刷製本費を組替)	150 千円	総合政策課	
9 アートプロジェクト事業	・アートプロジェクト実行委員会負担金の増額 ①「みんなの学校プロジェクト」の内容拡充、及び二次交通経費等の不足分への対応の増額 33,246千円 ②企業版ふるさと寄附金を財源とした事業費の増額 4,300千円 ・国庫補助金採択による財源更正	37,546 千円	文化振興課 (芸術祭推進室)	(国)文化芸術振興費補助金48,972 (寄)企業版ふるさと寄附金3,000 (繰)アートプロジェクト基金△14,426
10 下呂駅周辺エリア整備事業	企業版ふるさと寄附充当による財源更正	- 千円	まちづくり政策課	(寄)企業版ふるさと寄附金600(繰)地域振興基金繰入金△600
11 デジタルトランスフォーメーション推進事業	①デジタル化推進に伴う高度デジタル人材派遣報償費1,877千円 ②下呂庁舎デジタル窓口構築経費の増(デジタルサイネージ型発券システム導入外)2,767千円 ③オンライン手続拡充業務委託料の増5,115千円	9,759 千円	総務デジタル課	(国)地域未来交付金3,941
12 集落集会所等整備事業助成費	集落集会所等整備事業補助金の増額(熱中症対策に伴う空調設備設置要望への対応)	1,438 千円	下呂振興事務所	
13 道の駅施設維持補修費	高圧受電ケーブル修繕工事費の不足分増額	163 千円	金山振興事務所	
14 戸籍住民事務費臨時	令和7年度中長期在留者住居地届出等事務委託金の精算による返還金	761 千円	市民サービス課	
15 社会福祉総務職員給与費	平成25年生活扶助基準改定の最高裁判決に伴う追加給付事務体制整備に要する人件費への国庫補助金交付による財源更正	- 千円	人事課	(国)生活困窮者就労準備支援事業費等補助金768
16 介護保険特別会計(サービス事業)繰出金	特別会計の補正による繰出金の増額(会計年度任用職員費用弁償の対応)	145 千円	高齢福祉課	
17 母子生活支援施設入所事業	入所期間の延長見込みに伴う、母子生活支援施設入所負担金の増額	4,410 千円	こども家庭課	(国)母子生活支援施設費負担金2,205 (県)母子生活支援施設費負担金1,103
18 生活保護臨時事務事業	平成25年生活扶助基準改定に係る最高裁判決を受けた生活保護費の追加給付及び関連事務経費の増 扶助費9,362、システム改修費等事務費2,200	11,562 千円	社会福祉課	(国)生活保護費負担金7,021 (国)生活困窮者就労準備支援事業費等補助金2,200
19 国民健康保険特別会計(診療施設勘定)繰出金	特別会計の補正による繰出金の増額(病休代替職員雇用経費の対応等)	2,604 千円	小坂診療所管理課	
20 看護師等修学資金基金費	看護師等修学資金返還(義務履行未達による返還)に伴う積立金の増額	2,100 千円	財務課	(諸)看護師等修学資金貸付金元利返還金2,100
21 保健事業諸経費	予防接種法施行令の一部改正等に対応する健康管理システム改修費の増	154 千円	健康課	(国)マイナンバー情報連携体制整備事業補助金58
22 しみずの湯維持補修費	給湯ポンプの故障に伴う取替工事費、及び露天風呂垣根の破損に伴う設置工事費の増	1,064 千円		
23 農業委員会職員給与費	農業者年金業務委託手数料交付決定による財源更正	- 千円	人事課	(諸)農業者年金事務取扱手数料179
24 機構集積支援事業	県補助金交付内示に伴う事業費調整(事務費の減額)	△ 218 千円	農務課	(県)農業委員会補助金△1,601
25 農業振興諸経費臨時	集落協定地区からの中山間地域等直接支払交付金返還に伴う国県補助金返還金	50 千円		(諸)中山間地域等直接支払交付金返還金49

	内 容	予算の増減	担当課	備考（特定財源等）	
26	アグリチャレンジサポート事業	①国の「新規就農者育成総合対策(経営開始資金)」における交付単価の引き上げ(年150万円から165万円への拡充)に伴う補助金の増額 825 ②国の「世代交代・初期投資促進事業」の採択に伴う、農業施設導入支援補助金の増 5,793	6,618 千円	農務課	(県)新規就農者育成総合対策事業補助金825 (県)世代交代・初期投資促進事業費補助金5,793
27	スマート農業技術導入支援事業	県補助金内報によるスマート農業技術導入支援事業補助金の増(3件)	2,794 千円		(県)スマート農業技術導入支援事業補助金2,794
28	楽しい農業・儲かる農業実現支援事業	県補助金内報による新規就農者支援補助金(1件 15,144千円)及び生産強化補助金の増(3件 17,854千円)	32,998 千円		(県)楽しい農業・儲かる農業実現支援事業補助金25,431
29	棚田保全応援事業	企業版ふるさと寄附充当による三ツ石棚田保全事業補助金の増	500 千円		(寄)企業版ふるさと寄附金500
30	県単林道改良事業	県との調整による事業手法の転換(公共から県単への組替)に伴う工事請負費の増額(柿本平線)	8,000 千円	農林整備課	(分)県単林道400(県)県単林道補助金4,000 (市債)過疎対策事業債3,600
31	公共林道改良事業	県との調整による事業手法の転換(公共から県単への組替)に伴う工事請負費の減額(柿本平線)	△ 8,000 千円		(分)公共林道△400(県)公共林道補助金△4,000 (市債)過疎対策事業債△3,600
32	創業支援事業	創業支援申請見込件数の増による補助金の増額(申請件数 7件→11件)	4,000 千円	産業振興課	
33	事業承継支援事業	事業承継に対する補助金の増(補助率:基本 1/2、M&A・業種転換 2/3) ①専門家活用助成金(相談・コンサル費用助成) ②施設改修等助成金(店舗等の改装・リニューアル費用助成)	11,500 千円		(繰)ふるさと応援基金11,500
34	戦略的商業誘致推進事業	戦略的誘致エリアへの大規模投資に対する補助金の増(補助率:1/2、限度額:1億5千万円)	150,000 千円		(繰)ふるさと応援基金150,000
35	自然公園管理費臨時	五ノ池小屋トイレ新設工事実施設計業務委託料等の増	1,682 千円	環境エネルギー課	
36	道路メンテナンス事業	国庫補助金の増額内定に伴う、橋梁長寿命化補修設計業務委託料及び工事費の増額	94,600 千円	道路河川課	(国)道路メンテナンス事業補助金41,554 (市債)過疎債52,500、辺地債200
37	空き家対策事業	不良空家緊急安全対策に伴う仮囲い設置リース料の増(金山地域・9ヶ月分)	1,287 千円	住宅対策課	
38	消防団員退職報償費	消防団員の退職者増に伴う退職報償費の増額(当初66人→105人)	16,136 千円	消防総務課	(諸)消防団員退職報償金13,802
39	英会話指導員設置事業	外国語指導助手(ALT)の急な離任に伴う後任者の受け入れ及び帰国旅費等の増額	861 千円	教育総務課	
40	公民館施設管理費臨時	菅田公民館解体工事前アスベスト含有調査費の増	755 千円	社会教育課	
41	公民館施設維持補修費	竹原公民館和室畳の老朽化に伴う修繕料の増額	352 千円		
42	体育施設整備事業	湯屋体育館トイレ洋式化(ウォシュレット整備)及び小児用から大人用への転換工事	4,413 千円	スポーツ公園課	

2. 歳入及び財政運営にかかる補正

内 容		予算の増減	担当課	備 考
1 土地売払収入	公売地 1 件の売払収入	2, 473 千円	財務課	
2 寄附金	企業版ふるさと寄附金	4, 100 千円	総合政策課	下呂周辺エリア整備事業600、棚田保全応援事業500、アートプロジェクト事業3, 000
3 諸収入（農林水産業雑入）	中山間地域等直接支払交付金返還金 ※うち49千円を農業振興諸経費臨時に充当	66 千円	農務課	
4 物品売払収入	廃車公用車売払い収入11台	3, 850 千円	財務課	

☆ 財政調整基金の調整 6月補正(第2号)後繰入総額 565,000千円 6月補正(第2号)後基金残高見込 4,361,269千円

※繰入額の算出	565,000千円	=	500,000千円(当初)	+	65,000千円(今回補正予算計上分)
※基金残高見込の算出	4,361,269千円	=	4,426,269千円(当初)	-	65,000千円(今回補正予算繰入計上分)
【参考】基金繰入実績(単位:千円)					
当初	500,000				
計	500,000				

☆ 予備費の調整 6月補正後予備費残高 29,202千円

※予備費残高の算出	29,202千円	=	26,731千円(5/28現在の予算残高)	+	2,471千円(今回補正予算計上分)
-----------	----------	---	-----------------------	---	--------------------

【特別会計】

1 国民健康保険事業（事業勘定）

- ①（歳入）国民健康保険基金繰入金の増額 374千円
- ② 子ども・子育て支援制度創設等に伴う事業状況報告書等様式改正に対応するシステム改修委託料の増額 248千円

2 介護保険事業（サービス事業勘定）

- ①（歳入）一般会計繰入金の増額 145千円
- ② 会計年度任用職員異動に伴う不足する費用弁償の増額 145千円

3 国民健康保険事業（診療施設勘定）

- ①（歳入）一般会計繰入金の増額（小坂診療所分2,533、馬瀬診療所分55、中原診療所分16） 2,604千円
- ② 小坂診療所人件費の増（病気休暇中の医療職員代替に係る会計年度任用職員雇用経費の増（1名分） 2,412千円
- ③ 診察券印刷製本費の増 121千円

【公営企業会計】

1 水道事業

- ①（資本的支出）道路災害復旧工事（県道田口洞線）に伴う水道管移設工事費の増 7,102千円

◎令和8年度 下呂市職員数等について

予算決算常任委員会
令和8年6月24日
担当：総務部 人事課

■職種別職員数 (人)	行政職					技能労務職						医療職				福祉職		総数	正職員	再任用 職員	任期付 職員
	事務職	環境施設	保育士	消防士	老健施設	調理員	校務員	運転手	用務員	環境施設	看護助手	金山病院	小坂診療所	老健施設	介護医療院	老健施設	保育士				
令和7年度当初(実人員)	345	1	47	89	1	7	4	1	7	19	0	61	8	5	4	9	—	608	566	39	3
令和8年度当初(実人員)	349	0	—	91	1	7	4	1	8	22	0	57	10	4	4	12	49	619	583	32	4
増減	4	-1	-47	2	0	0	0	0	1	3	0	-4	2	-1	0	3	49	11	17	-7	1

■男女別、職種別の年齢構成 (人)

年齢	男	女	計	行政職	技能労務職	医療職	福祉職
60～69（再任用・定年延長等）	40	15	55	27	12	13	3
55～59	49	29	78	46	10	13	9
50～54	65	33	98	76	3	10	9
45～49	44	42	86	59	2	13	12
40～44	34	19	53	40	2	9	2
35～39	33	26	59	40	8	5	6
30～34	34	18	52	38	3	7	4
25～29	38	27	65	56	2	4	3
20～24	35	26	61	48	0	1	12
18～19	7	5	12	11	0	0	1
計	379	240	619	441	42	75	61

職員数の推移	H25.4	H30.4	R3.4	R4.4	R5.4	R6.4	R7.4
	647	631	621	632	612	614	608

■一般行政職の役職別、男女別人数 (人)

役 職	男	女	計
7級:部長	18	3	21
6級:課長	40	8	48
5級:課長補佐	71	21	92
4級:主任主査	60	30	90
3級:主査	27	14	41
2級:主任	30	24	54
1級:主事	51	29	80
計	297	129	426

※再任用、特定任期付職員は除く

- 研修派遣 6 名
- ・国土交通省 観光庁 済産業局
 - ・国土交通省 中部運輸局
 - ・国土交通省 中部地方整備局
 - ・総務省 自治財政局
- 交流人事 1 名
- ・岐阜県（市町村課）

- ・経済産業省 中部経 済産業局
- ・岐阜県（東京事務所）

◎令和8年度6月補正予算における人件費について（全会計の人件費補正額と補正内容）

○特別職 ※補正無し

単位：千円

	職員数	報酬	給料	職員手当	給与費計	共済費	人件費計
現計	1,794	133,751	25,920	35,013	194,684	21,407	216,091

○正規職員、再任用職員、任期付職員 ※補正無し

単位：千円

	職員数	給料	職員手当	給与費計	共済費等	退職手当組合負担金	人件費計
現計	631	2,389,835	1,491,040	3,880,875	782,181	234,362	4,897,418

○会計年度任用職員

単位：千円

	職員数			報酬(パート)	給料(フル)	職員手当	給与費計	共済費	退職手当	人件費計
	第1号	第2号	計	(第1号)	(第2号)			社会保険料	負担金	
補正前	285	99	384	507,644	272,202	160,930	940,776	168,522	27,373	1,136,671
一般第2号	1		1	1,629		188	1,817			1,817
国保診療第1号	1		1	1,850		173	2,023	338		2,361
現計	287	99	386	511,123	272,202	161,291	944,616	168,860	27,373	1,140,849
差	2		2	3,479		361	3,840	338		4,178
主な補正理由	一般第2号：萩原振興事務所職員の退職者代替にかかる任用1名（報酬1,629、手当188） 国保診療第1号：体調不良で休職中の医療職代替に伴う任用1名（報酬1,850、手当173、共済等338）									

予算決算常任委員会
 実施月日 令和8年6月24日
 担当課 市民生活部 税務課

【予算内訳】

(歳出予算)

款 2 総務費 項 1 総務管理費 目 5 財産管理費
 事業番号 2010508 事業名 下呂庁舎等管理費臨時

節	細節	内容	事業費
工事請負費	施設維持工事	下呂庁舎・ふれあいセンター窓口改善に伴う工事費	2,968
備品購入費	備品購入費	下呂庁舎・ふれあいセンター窓口改善に伴う備品購入	16,439
		合計	19,407

款 2 総務費 項 1 総務管理費 目 9 地域情報化対策費
 事業番号 2010915 事業名 デジタルトランスフォーメーション推進事業

(千円)

節	細節	内容	事業費
報償費	報償費	地域活性化企業人謝礼	1,877
委託料	諸委託料	下呂市オンライン手続き拡充事業	5,115
委託料	諸委託料	デジタルサイネージ型発券システム購入費	2,234
工事請負費	施設整備工事	デジタルサイネージ設置施工費	362
使用料及び賃借料	諸使用料	発券システムサービス利用料	171
		合計	9,759

歳出合計 29,166 千円

(歳入予算)

款 15 国庫支出金 項 2 国庫補助金 目 4 総務費国庫補助金

節	細節	内容	補正前
総務管理費補助金	地域未来交付金	地域未来交付金 (デジタル実装型)	3,941
		合計	3,941

歳入合計 3,941 千円

総事業費 25,225 千円

改革を推進する「4つの柱」

今回の補正予算により、以下の4つの柱に沿って具体的な環境整備と業務改善を推進します。



**1. 快適でわかりやすい
空間づくり**
(明るく迷わない窓口へ)



**2. プライバシーの
確保**
(安心して相談できる窓口へ)



**3. 個人情報の保護と
セキュリティの徹底**
(執務エリアの適正化)



4. DXの推進
(書かない・行かない窓口へ)

【柱1】快適でわかりやすい空間づくり

①手続き窓口



Before (現状の課題)

- ・ 備品が全体的に古く統一感がない。
- ・ 備品の配置により窓口全体に圧迫感がある。



After

【明るく開放的なデザインへ】

- ・ インテリアの統一
- ・ 窓口専門員の配置と合わせ、来庁者にわかりやすく明るい窓口空間を整備

【柱1】快適でわかりやすい空間づくり

②来庁者にとってわかりやすい庁舎



Before（現状の課題）

- ・ 税務課や階段等の位置が死角で暗い。
- ・ 来庁者が迷う。スムーズな誘導がなされず相談しづらい雰囲気。



After

【直感的に伝わるカラーサインの導入】

- ・ 課ごとに設定した「カラーサイン」を導入し、誰にとっても迷いにくい窓口空間の整備
- ・ 執務室の採光を取り入れ、税務課や階段等への動線がわかりやすい空間の整備

【柱1】快適でわかりやすい空間づくり

③下呂振興事務所・住宅対策課・観光課



Before（現状の課題）

- ・ 備品に統一感がなく雑然としている。
- ・ 比較的時間を要する案件が多いのに対して、窓口カウンターが少ない。
- ・ 窓口カウンターと執務机が近く、手元が見える



After

【明るく開放的な整然としたデザイン】

- ・ インテリアを統一し、来庁者にわかりやすく明るい窓口空間に整備
- ・ 窓口カウンターを増設し、執務空間と明確に区別化

【柱2】プライバシーの確保

①納税相談窓口



Before（現状の課題）

- ・ 相談内容と社内情報が双方漏洩するリスク
- ・ 確定申告の混雑時期に窓口が分かりづらい。
- ・ 市民の通行動線での作業による**情報漏洩リスク**

After

【配置場所と動線の見直し】

- ・ 配置場所や動線を見直し、情報漏洩リスクを未然に防止し、プライバシーの確保
- ・ プライバシーが守られ、**安心して相談できる環境への整備**

【柱2】プライバシーの確保

②ロビーエリア



Before（現状の課題）

- ・ パーテーションの足による**転倒リスク**
- ・ 雑然とした印象による景観の悪さ
- ・ 密閉性が低く、**相談内容（声）が漏れやすい**



After

【防音ブースやパーテーションの設置】

- ・ 防音性高いブース等を導入し**プライバシーの確保**
- ・ 移動可能な備品により、あらゆる場面に対応できる安全で相談しやすいコーナーづくり

【柱3】個人情報の保護とセキュリティの徹底

執務・作業エリアの適正化



Before（現状の課題）

- 作業部屋への**部外者の立ち入り**が可能
- エリア外へ個人情報持ち出しによる紛失リスク
- 共有スペースでの作業による**情報漏洩の危険性**



After

【確実なセキュリティ体制の構築】

- 専用エリアを設け、エリア外への持ち出しによる紛失リスクの防止
- 部外者の立ち入り制限と情報漏洩リスクを未然に防ぐ管理体制の構築

【柱4】DXの推進

スマート順番案内の構築とオンライン手続の拡充



Before（現状の課題）

- 庁舎に来庁するまで**混雑状況がわからない**
- 待ち時間が発生し、混雑時の快適な空間が提供できていない。



After

【DXの推進】

- オンライン手続の拡充で**行かない窓口**を推進
- スマートフォンで順番受付が可能になり、**混雑状況が事前に分かるシステムの導入**

1. 高度デジタル人材の受入事業

補正予算額: 1,877千円
(特別交付税算定対象事業)

◎ 目的と課題

課題: 庁内のDXやAI活用を牽引できる高度な専門人材が不足

目的: AI等で定型業務を代替し、職員がより丁寧な市民対応や創造的な業務に注力できる「余白」を創出します。

≡ 事業の内容

「地域活性化起業人制度」を活用し、外部人材を「CIO補佐官」「CAIO(AI統括責任者)補佐官」として新たに任用。生成AIによる業務の自動化や既存ツールの徹底活用を推進します。

🕒 6月計上の理由(経緯)

今年3月に「下呂市DX推進計画」を改定し、庁内のデジタル人材不足解消と、AI活用による業務体制の改革が急務であったため、早期に専門人材を確保する必要があります。(令和8年7月から任用を開始)

📈 事業効果の例

高度な専門知見の獲得。定型業務を自動化して時間外労働を削減。



2. 窓口のデジタル化推進事業

補正予算額：7,882千円

(特定財源：3,941千円 国庫補助金)

◎ 目的と課題

課題：窓口での長い待ち時間や手続きの煩雑さなど、市民の「不便さ」を解消。

目的：手続きの利便性を高め、待ち時間や来庁負担の解消による市民の UX (ユーザー体験) 向上を目的とした新しいデジタル窓口を整備します。

≡ 事業の内容

- ①スマート順番案内の構築：スマホから事前に混雑確認や順番受付が可能
- ②オンライン手続きの拡充：マイナンバーカードを活用し、24時間自宅から手続き可能な環境を拡充します。

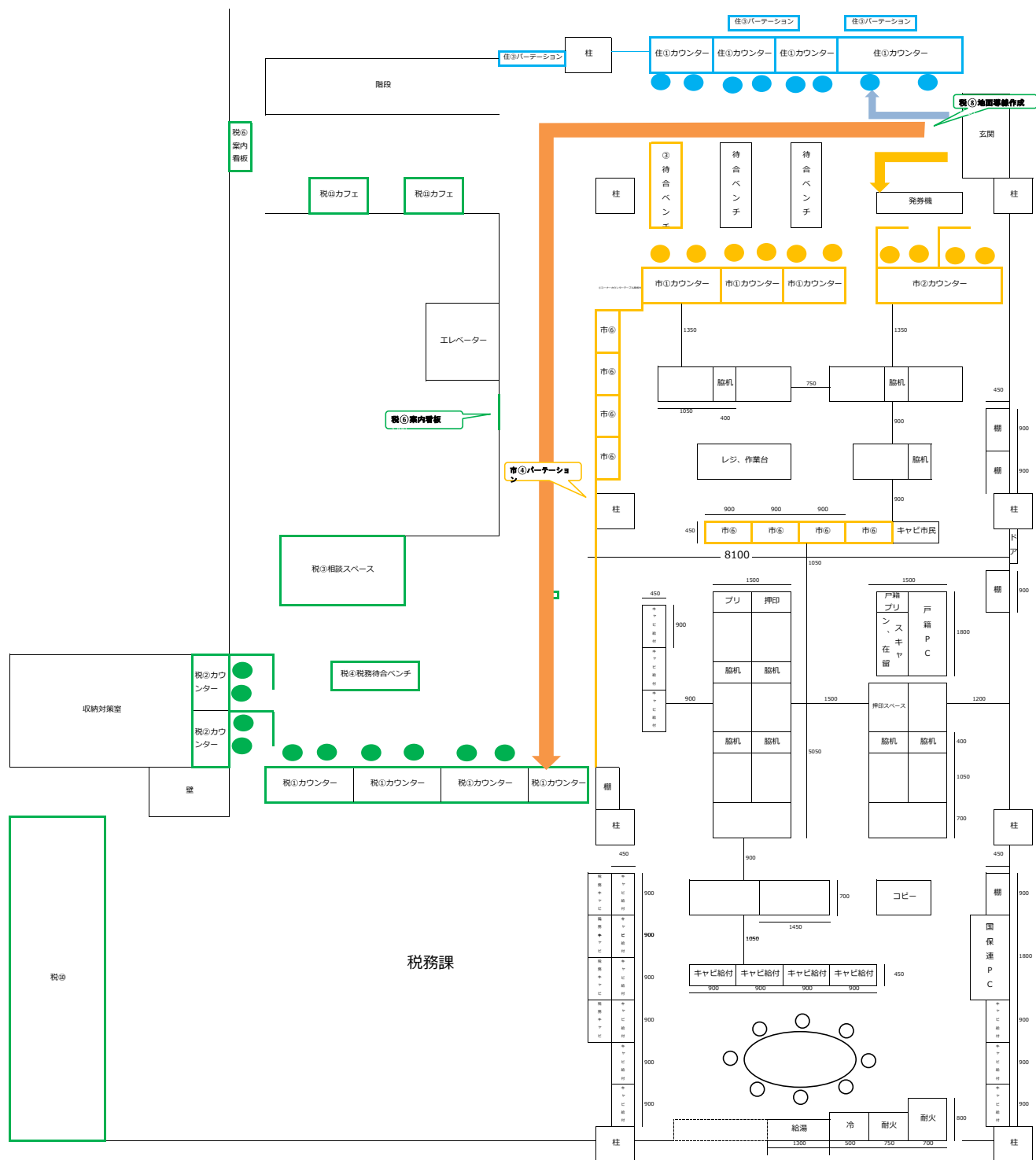
🕒 6月計上の理由（経緯）

今年3月に改定した「下呂市DX推進計画」に基づく「フロントヤード改革」と、組織再編に伴う「窓口環境整備」を両輪で推進するため本補正で計上しました。

📈 事業効果の例

窓口の混雑緩和。オンラインが不慣れな方への丁寧な対面サポートの提供。





予算決算常任委員会
令和8年6月24日
担当：観光文化スポーツ部
芸術祭推進室

補足説明

下呂アートディスカバリー実行委員会
設立総会時 と 今回（案）との比較

◆収入

(単位：円)

科 目	設立総会時	今回（案）	増減	摘 要
	R7予算+R8予算	R7決算+R8予算		
負担金	160,000,000	193,246,000	33,246,000	下呂市負担金（国庫補助金採択分）
	13,000,000	13,000,000	0	企業版ふるさと納税、指定寄附金
事業収入	2,000,000	5,500,000	3,500,000	補助金、協賛金
	20,000,000	24,500,000	4,500,000	パスポート収入等
雑収入	0	256,898	256,898	
繰越金	0	0	0	
合計	195,000,000	236,502,898	41,502,898	

◆支出

科 目	設立総会時	今回（案）	増減	摘 要
	R7予算+R8予算	R7決算+R8予算		
アートプロジェクト費	155,000,000	182,500,000	27,500,000	「みんなの学校プロジェクト」増額
広報宣伝費	12,500,000	16,056,795	3,556,795	多言語対応デザイン・印刷・SNS
サポーター活動費	300,000	700,000	400,000	「みんなの学校プロジェクト」増額
運営費	26,800,000	36,900,103	10,100,103	「みんなの学校プロジェクト」増額 統一デザインタペストリーの作成 シャトルバスの増発、単価の上昇
予備費	400,000	346,000	△ 54,000	
合計	195,000,000	236,502,898	41,502,898	

最高裁判決を踏まえた生活保護費の追加給付について

1.事業の背景および目的

平成 25 年に国が行った生活保護基準(生活扶助費)の引き下げ処分を巡る裁判において、令和 7 年 6 月に最高裁判所は「国の引き下げ判断の手続きに誤りがあった」として、当時の減額処分を取り消す判決を下しました。

この判決を受け、国は違法性を是正するための「特例告示(令和 8 年厚生労働省告示第 43 号)」を令和 8 年 3 月に適用し、原告か否かを問わず、全国一律で当時の引き下げ差額分を「追加給付」する方針を決定しました。

下呂市においても、算定対象期間(平成 25 年 8 月～令和 8 年 3 月)に生活保護を受給していた世帯に対し、国の新基準に基づき再算定した差額(追加給付金)を適正かつ速やかに支給するものです。

本補正予算は、この追加給付金にかかる扶助費、および対象者のデータ抽出に伴うシステム改修や通知発送等の事務費などについて予算計上するものです。

2. 対象者数

○対象世帯: 計 151 世帯 (令和 8 年4月 1 日現在)

・現在保護受給中の世帯 : 47 世帯

・過去に受給し、廃止されている世帯 : 104 世帯

※なお、当市には、原告となった世帯はありません。(特別給付金対象者)

3. 予算内訳

【歳出内訳(経費別)】

●生活保護臨時事務事業			
10 節 需用費	202 千円	事務用品、送付封筒	補助率 10/10
11 節 役務費	18 千円	郵便料	
12 節 委託料	1,980 千円	システム改修費	
19 節 扶助費	9,362 千円	151 世帯 62 千円	補助率 3/4
計	11,562 千円		

※歳入予算の国庫補助金には、本業務に伴い想定される職員の時間外勤務手当(人件費 768 千円)も含めて計上しています。

4. 今後のスケジュール(予定)

○令和 8 年 6 月

- ・システム改修に着手し、下呂市における対象世帯データの抽出・特定を開始。

○令和 8 年 8 月

- ・広報誌、ホームページによる周知。
- ・現在受給中の 47 世帯に対し、8 月定期保護費に上乗せして支給。
- ・保護廃止世帯への対応については、今後、国より示される申出受付期間や支給期間に合わせて実施していきます。